

令和4年第4回定例会一般質問通告事項

9 月 9 日	檀 上 正 光 議 員 (市 民 連 合)	質問方式:一問一答方式
	<p>1 大雨災害などにおける防災対策について</p> <p>(1) 尾道市にある468か所の「防災重点ため池」について</p> <p>ア 危険な状況などの詳細な評価は行っているのか</p> <p>イ 評価の内容はどのようになっているのか</p> <p>(2) 廃止を予定している「防災重点ため池」で行われている「低水管理のための工事」について</p> <p>ア その実情はどのようになっているのか、「低水管理」の箇所数、方法をお聞きする</p> <p>(3) 「ため池ハザードマップ」の取り組みについて</p> <p>ア 作成は進んでいるのか</p> <p>イ 公表予定やその方法についてお聞きする</p> <p>(4) 農業用として利用しなくなった、ため池の廃止について</p> <p>ア 廃止する場合には、どのような手続きが必要になるのか</p> <p>イ 利用しなくなった農業用ため池を廃止した事例があれば、廃止に至る手続き、廃止工事の内容、その費用や財源などについてお聞きする</p> <p>ウ 今後、ため池廃止工事の計画はあるのか</p> <p>エ 廃止の工事は広島県が実施するようだが「池の土手をV字にカットする」方法ではなく、土手を残して埋め立てなどの方法による廃止は考えられないのか</p>	

<p>9 月 9 日</p>	<p>(5) 「盛り土対策」について</p> <p>ア 「宅地造成等規制法の一部を改正する法律」通称“盛り土規制法”が、去る5月27日に公布された。その法律の概要と、国・県・市の役割や責任、土地の所有者と施工業者それぞれの役割や責任、罰則規定、法律の施行日が決まっていればその日程についてお聞きする</p> <p>2 学校給食調理場整備事業の進捗状況と学校給食における地産地消の取り組みについて</p> <p>(1) 学校給食施設整備計画における令和4年度事業の進捗状況と提供給食予定数について</p> <p>ア 【因島南小学校給食調理場親子方式改修】事業の進捗状況と親子方式による給食提供開始時期はいつ頃か、給食提供数は何食の予定か</p> <p>イ 【因北小学校給食調理場整備】事業では、令和3年度から4年度で基本実施設計・地質調査を行う予定となっているが、現在の進捗状況と給食提供開始時には何食を予定しているのか</p> <p>ウ 【尾道地区学校給食センター整備】事業については、令和4年度から5年度にかけて基本実施設計・地質調査を行うこととなっているが、現在の進捗状況と給食開始時には何食を提供する予定なのか</p>
----------------------------	--

<p>9 月 9 日</p>	<p>(2) 学校給食における地産地消の取り組みについて</p> <p>ア 食育や栄養管理、衛生管理などを行う栄養教諭は、地産地消と食料自給率向上にも重要な役割を果たしている。農林水産省の子ども向けページの「食料自給率を上げる取り組み」で5つのアクションが提起されており、このことを踏まえて、栄養教諭や教師は授業や給食の時間に地産地消を含めて、農林水産省の提起する食料自給率アップに関してどのような取り組みを行っているのか</p> <p>イ 農家や漁業者の高齢化と後継者不足が深刻だが、学校給食に使用する食材（米、野菜、果物、魚介類、肉類など）について、生産者から地場産食材を一定量・定期的に購入することにより、新規就農者や後継者が目標を持って、自給率向上にもつながり、SDGsの実践にもなると思うが、どう取り組むのか</p> <p>ウ 当面する【因島南小学校給食調理場親子方式改修】、【因北小学校給食調理場整備】、【尾道地区学校給食センター整備】など各事業における地産地消拡大の取り組みは、どのようになっているのか、給食提供開始に間に合うように今から計画的に取り組む必要があるのではないか</p>
----------------------------	---